

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

| | |
|------|---------------------|
| 学校名 | 専門学校 久留米リハビリテーション学院 |
| 設置者名 | 医療法人 八女発心会 |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|--------|--------|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 医療専門課程 | 理学療法学科 | 夜・通信 | 112 単位 | 12 単位 | |
| | 作業療法学科 | 夜・通信 | 111 単位 | 12 単位 | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| (備考) | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|--|
| (理学療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/subject/curri_rigaku/rigaku_list.pdf (作業療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/subject/curri_sagyo/sagyo_list.pdf |
|--|

3. 要件を満たすことが困難である学科

| |
|-----------|
| 学科名 |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

| | |
|------|---------------------|
| 学校名 | 専門学校 久留米リハビリテーション学院 |
| 設置者名 | 医療法人 八女発心会 |

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

| | |
|----|--|
| 名称 | 教育課程編成委教育員会 |
| 役割 | <p>実務的かつ専門的な職業教育を実施するため、専攻分野に所属している外部人材を参画させ以下の事項を審議し、外部人材の意見や要請を活かして教育課程の編成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業界における人材の専門性の動向 ・ 国又は地域の産業振興の方向性 ・ 実務に必要な最新の知識、技術、技能 ・ その他教育課程の編成に関連する事項 <p>昨年度実施の委員会の意見を基に、来年度からの新カリキュラム編成又は現行授業の内容改善に活用する。</p> |

2. 外部人材である構成員の一覧表

| 前職又は現職 | 任期 | 備考（学校と関連する経歴等） |
|------------|-------------------------|----------------|
| 医療施設 理学療法士 | 平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 | 卒業生・企業等委員 |
| 医療施設 作業療法士 | 平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 | 卒業生・企業等委員 |
| (備考) | | |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|---------------------|
| 学校名 | 専門学校 久留米リハビリテーション学院 |
| 設置者名 | 医療法人 八女発心会 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

| | |
|--|---|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>カリキュラムに提示している教育課程及び授業時数において、担当する教員又は外部講師が、省令の定めに基づいて授業計画を立て作成し、実施年度の始まりに学生へ向けて提示、及びホームページにおいて公表する。</p> | |
| <p>授業計画書の公表方法</p> | <p>(理学療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/subject/curri_rigaku/rigaku_syllabus.pdf</p> <p>(作業療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/subject/curri_sagyo/sagyo_syllabus.pdf</p> |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>成績評価は定期試験の点数や履修状況(履修すべき授業時数の3分の2を満たしていること)等を基に、100点満点中、:優 100~80点、良:79~70点、可:69~60点、不可:59点以下の4段階評価で表し、可以上を合格とし履修を認定することを学則で定める。</p> | |

| | |
|---|--|
| <p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>定期試験の点数や履修状況等を基に、各学科の学年ごとに各授業科目の平均点で順位付けし、成績下位 1/4 にあたる者等の把握をしている。</p> | |
| <p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p> | <p>(理学療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/information/disclosure/pt.pdf</p> <p>(作業療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/information/disclosure/ot.pdf</p> <p>※情報公開様式にて公表</p> |
| <p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>医療分野に関する知識・技術を教授するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、地域社会の発展に貢献できる心豊かなスペシャリストの養成を目的とし、4年の修業年限以上在学し、履修すべき全科目を認定し、課程修了を認められたものは運営会議を経て学院長が卒業を認定する。</p> | |
| <p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p> | <p>(理学療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/information/disclosure/pt.pdf</p> <p>(作業療法学科) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/information/disclosure/ot.pdf</p> <p>※情報公開様式にて公表</p> |

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|---------------------|
| 学校名 | 専門学校 久留米リハビリテーション学院 |
| 設置者名 | 医療法人 八女発心会 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|---|
| 貸借対照表 | https://kurumereha.ac.jp/wp-content/themes/kurumereha2017/assets/images/information/disclosure/zaimu.pdf |
| 収支計算書又は損益計算書 | 法人本部（福岡県八女郡広川町大字新代 2320）において希望者に応じて開示する |
| 財産目録 | |
| 事業報告書 | |
| 監事による監査報告（書） | |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|--------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 医療 | | 医療専門課程 | 理学療法学科 | - | ○ | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 4年 | 昼 | 157 単位時間/単位 | 117 単位時間 /単位 | 17 単位時間 /単位 | 23 単位時間 /単位 | 0 単位時間 /単位 | 0 単位時間 /単位 |
| | | | 157 単位時間/単位 | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 160人 | | 161人 | 0人 | 8人 | 17人 | 25人 | |

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

| |
|--|
| （概要） カリキュラムに提示している教育課程及び授業時数において、担当する教員又は外部講師が、省令の定めに従って授業計画を立て、実施年度の始まりに学生へ向けて提示する |
| 成績評価の基準・方法 （概要） 成績評価は定期試験や履修状況等を基にして総合的に評価し、優・良・可・不可の4段階評価で表し、可以上を合格とする。また、各学年において履修すべき授業時数の3分の2（ただし、実習においては5分の4）に満たない場合は、当該科目の認定を行わないこと等を学則で定める |
| 卒業・進級の認定基準 （概要） 医療分野に関する知識・技術を教授するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、地域社会の発展に貢献できる心豊かなスペシャリストの養成を目的とし、4年の修業年限以上在学し、履修すべき全科目を認定し、課程修了を認められたものは運営会議を経て学院長が卒業を認定することを学則で定める |

| | | | |
|--|------------|-------------------|------------|
| 学修支援等 | | | |
| (概要) 本人及び保護者と適切な連携をとり、面談等実施している | | | |
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| 39人 (100%) | 0人 (0%) | 39人 (100%) | 0人 (0%) |
| (主な就職、業界等) 病院、診療所、介護老人保健施設 | | | |
| (就職指導内容) 校内での就職セミナーや外部講師による接遇向上セミナー、就職面接試験対策の実施 | | | |
| (主な学修成果（資格・検定等）) 理学療法士国家試験受験資格取得 | | | |
| (備考)（任意記載事項） | | | |

| | | |
|---|----------------|------|
| 中途退学の現状 | | |
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 164人 | 6人 | 3.7% |
| (中途退学の主な理由) 進路変更 | | |
| (中退防止・中退者支援のための取組) 面談や学科会議、教員会議での情報共有による対策 | | |

| 分野 | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | | |
|--|--------|---------------------------|--------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 医療 | 医療専門課程 | 作業療法学科 | - | ○ | | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 4年 | 昼 | 158 単位時間／単位 | 115 単位時間 /単位 | 20 単位時間 /単位 | 23 単位時間 /単位 | 0 単位時間 /単位 | 0 単位時間 /単位 |
| | | 158 単位時間／単位 | | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 160人 | | 143人 | 0人 | 5人 | 19人 | 24人 | |
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） | | | | | | | |
| (概要) カリキュラムに提示している教育課程及び授業時数において、担当する教員又は外部講師が、省令の定めに基づいて授業計画を立て、実施年度の始まりに学生へ向けて提示する。 | | | | | | | |

| |
|---|
| 成績評価の基準・方法 |
| (概要) 成績評価は定期試験や履修状況等を基にして総合的に評価し、優・良・可・不可の4段階評価で表し、可以上を合格とする。また、各学年において履修すべき授業時数の3分の2(ただし、実習においては5分の4)に満たない場合は、当該科目の認定を行わないこと等を学則で定める。 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| (概要) 医療分野に関する知識・技術を教授するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、地域社会の発展に貢献できる心豊かなスペシャリストの養成を目的とし、4年の修業年限以上在学し、履修すべき全科目を認定し、課程修了を認められたものは運営会議を経て学院長が卒業を認定することを学則で定める。 各学年において履修すべき科目において授業時数の3分の2に満たない場合、履修すべき科目において不可があったものは進級できない。 |
| 学修支援等 |
| (概要) 本人及び保護者と適切な連携をとり、面談等実施している。 |

| | | | |
|--|------------|-------------------|--------------|
| 卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | |
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| 36人 (100%) | 0人 (0%) | 35人 (97.2%) | 1人 (2.8%) |
| (主な就職、業界等) 病院、診療所、介護老人保健施設 | | | |
| (就職指導内容) 学内での就職セミナーや外部講師による接遇向上セミナー、就職面接試験対策の実施 | | | |
| (主な学修成果(資格・検定等)) 作業療法士国家試験受験資格取得 | | | |
| (備考)(任意記載事項) | | | |

| | | |
|---|----------------|------|
| 中途退学の現状 | | |
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 153人 | 14人 | 9.2% |
| (中途退学の主な理由) 進路変更、成績不良 | | |
| (中退防止・中退者支援のための取組) 面談や学科会議、教員会議での情報共有による対策 | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|--|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 理学療法学科 | 300,000 円 | 700,000 円 | 300,000 円 | その他は施設設備費 |
| 作業療法学科 | 300,000 円 | 700,000 円 | 300,000 円 | その他は施設設備費 |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援 (任意記載事項) | | | | |
| 入学時特別奨学金、指定校推薦特待生奨学金、遠方者特別支度金奨励金、兄弟姉妹入学奨学金、入学後特別奨励金等の制度を実施 | | | | |

b) 学校評価

| | | |
|--|-------------------------|-----------|
| 自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/uploads/2017/05/hyoka01.pdf | | |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者委員会を設置し、外部委員に学校関係者として専攻分野の企業等の役職員等を2名以上参画させ、学校運営や教育活動等についての自己評価結果に基づいた学校関係者評価を実施し、教育活動やその他学校運営の改善に活かすこと等を運営規程で定めている。内容により可能なものは当年度又は翌年度に活かす。年1回以上実施する。 | | |
| 学校関係者評価の委員 | | |
| 所属 | 任期 | 種別 |
| 医療施設 理学療法士 | 平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 | 卒業生・企業等委員 |
| 医療施設 理学療法士 | | 卒業生・企業等委員 |
| 医療施設 理学療法士 | | 卒業生・企業等委員 |
| 医療施設 作業療法士 | | 卒業生・企業等委員 |
| 医療施設 作業療法士 | | 卒業生・企業等委員 |
| 医療施設 作業療法士 | | 卒業生・企業等委員 |
| 学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://kurumereha.ac.jp/wp-content/uploads/2017/05/hyoka01.pdf | | |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項) | | |

c) 当該学校に係る情報

| |
|--|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.kurumereha.ac.jp |
|--|